

# JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さま

2020年5月14日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の間合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

① 研究計画名	消化器内視鏡に関連した偶発症の全国調査		
② 研究責任者	氏名	湯浅 和久	所属 消化器内科
③ 研究の目的・意義	日本消化器内視鏡学会が中心となり、消化器内視鏡に関連した偶発症についての全国的な調査を行います。調査期間内のいずれかの1週間で起こった全ての偶発症の追跡調査と過去3年以内に起こった重症事例の調査を行います。消化器内視鏡に関連した偶発症の実態を明らかにすることで、安全かつ効果的な消化器内視鏡診療の遂行に活かしていきます。		
④ 研究期間	倫理審査承認後～2021年12月31日		
⑤ 対象となる患者さま	2020年5月から2021年6月31日までのいずれかの1週間における消化器内視鏡検査・治療を受けた全ての患者さまと、その1週間から遡った3年間における重症偶発症の起こった患者さま		
⑥ 利用する試料・情報	電子カルテより以下の情報を利用します。 【年齢、性別、偶発症の種類、偶発症の発生部位、偶発症に対する処置、転帰、検査・治療部位、検査・治療内容、前処置内容と使用薬、麻酔方法、使用機種、止血方法、原疾患など】		
⑥ 利用する者の範囲	匿名化された状態で、代表研究機関へ提供します。 提供施設：日本消化器内視鏡学会 研究代表者：入澤 篤志		
⑦ 情報の管理	使用する情報は、個人が特定できない状態（匿名化）で提供され、浜松医大の研究用サーバーに登録されます。各種集計・解析は日本消化器内視鏡学会医療安全委員会が行います。 この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。公表にあたり個人を特定する情報は記載しません。		
⑨ 研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	湯浅 和久	所属 消化器内科
	TEL	027-221-8165（代表）	